

製造業のビジネスチャンスが見える
モノづくり最新情報サイト
じゃぱんお宝にゆ〜す
<https://japan.otakaraneews.com>

じゃぱんお宝にゆ〜す

モノづくり現場の未来を見つめる
製造業応援サイト
じゃぱんお宝WEB新聞
最新情報満載！好評配信中！

Makita 多量の湯が沸かせる充電式ケトル

Li-ion 40Vmax仕様の充電式ケトル「KT001G」発売 火が使えない場所や電源の確保が困難な現場に最適 工事現場、災害時、アウトドアに最適な充電式ケトル

マキタ 40Vmax 充電式ケトル KT001G登場

株式会社マキタ(愛知県安城市、社長：後藤 宗利氏)は、Li-ion 40Vmaxシリーズとして新たに充電式ケトル「KT001G」を発売した。

同社は昨年10月に、18Vリチウムイオンバッテリー2本(18V+18V=36V)で使用でき、火が使えない場所や電源の確保が困難な現場などで手軽にお湯を沸かせる充電式ケトル「KT360D」を発売し、多くの利用者から便利なツールとして好評を得ている。

今回、発売した「KT001G」は、マキタ40Vmaxリチウムイオンバッテリーを電源とし、さらにバッテリーを並列で使用可能とすることでより多くの湯を沸かすことができる。

タ40Vmaxリチウムイオンバッテリーを並列で使用することで、より多量の湯を沸かすことができる。※バッテリー1本でも使用可能。

1充電あたりの湯沸し可能水量(目安)は、BL4050F×2本(5.0Ah)で約3.0L、BL4025F×2本(2.5Ah)で約1.2Lが可能。BL4050F×1本(満充電時)で容量0.8Lを約7分で沸騰させることができる。

持ちやすい設計 手軽に運べる

「KT001G」は、ケトルを台座に乗せて一緒に持ち運ぶことができ、ケトル

の中に水が入っていても安定した状態で持ち運びができる。



二重構造で しっかり保温

「KT001G」はステンレスを樹脂で覆うことで、外側は熱くならず、沸かしたお湯を温かくキープ。沸騰30分後で約85℃、沸騰60分後でも約70℃の保温を可能にする。

【沸騰30分後】

約85℃

【沸騰60分後】

約70℃



ホコリの侵入や漏れを 防止する使いやすい蓋

同商品は独自の使いやすい蓋を採用。カバー、給湯ロックボタンと注ぎ口のフィルタがホコリの侵入やお湯の不意な溢れを低減する。



その他、多彩な機能

容量が一目で確認できるタンク内メモリほか、設置時のみ電源がONになる機能、沸騰を知らせるお知らせ機能、空焚き防止機能など、利便性と安全性に配慮した多彩な機能が装備されている。

色は青およびオリーブ(O)の2色。充電式ケトル「KT001GZ」(青)/O(オリーブ)の標準小売価格は23,600円(税別)、※本体のみ/バッテリー・充電器別売。

商品の詳細は下記を参照。

40Vmaxバッテリー並列使用 より多くのお湯が沸かせる

充電式ケトル「KT001G」は、マキ

1充電あたりの湯沸かし可能水量(目安)

約3.0L
BL4050F×2本 [5.0Ah]

約1.2L
BL4025×2本 [2.5Ah]

湯沸時間
約7分
BL4050F×1本
満充電時

容量
0.8L



■新製品の詳細については、株式会社マキタ ホームページ参照→ <https://www.makita.co.jp/>
■商品の問い合わせは、株式会社マキタ 全国126ヵ所営業所→ <https://www.makita.co.jp/network/index.html>